

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合

(第 1159 回 非公開会合)

1. 日 時 令和5年6月16日(金) 10:30~11:30

2. 場 所 原子力規制庁内会議室

3. 出席者

原子力規制委員会 石渡委員

原子力規制庁 大島原子力規制部長、内藤安全規制管理官(地震・津波審査担当)、岩田安全管理調査官 他3名

東北電力(株) 金澤常務執行役員兼原子力本部長
辨野執行役員兼土木建築部長、他6名

4. 議 題

(1) 東北電力(株)女川原子力発電所2号炉の特定重大事故等対処施設に係る基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について

(2) その他

5. 配付資料

資料1-1 女川原子力発電所2号炉
特定重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について(非公開)

資料1-2 女川原子力発電所2号炉
特定重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について(補足説明資料)(非公開)

資料1-3 女川原子力発電所2号炉
特定重大事故等対処施設設置位置付近の地質・地質構造について
(コメント回答)(非公開)

6. 議事概要

- (1) 東北電力(株)から、令和4年1月6日に申請のあった女川原子力発電所2号炉の設置変更許可申請(特定重大事故等対処施設)のうち、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について説明があった。また、第1151回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合(令和5年5月26日実施)におけるコメントを踏まえ、記載の適正化がなされた箇所について説明があった。
- (2) 石渡委員及び原子力規制庁は、一部記載の適正化を要する箇所はあるものの、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について、おおむね妥当な検討がなされたと評価した。よって、これまでの審議内容を踏まえた設置変更許可申請の補正及びまとめ資料を提出することを求めた。
- (3) 東北電力(株)から、了解した旨の回答があった。

以上